



第51号

平成30年11月1日 発行

輪 島 市

議会だより



にいなめさいけんこくでんおんぬぎ ほしき
房田町圃場にて行われた新嘗祭献穀田御拔穂式

9月26日撮影

【目次】

第3回定例会の概要	2	議決結果	10
代表質問	4	委員会活動報告	11
一般質問	5	姉妹都市萩市議会親善訪問団来輪	12
常任委員会報告	8	議会日誌・編集後記	

発行 / 輪島市議会 編集 / 議会報編集委員会

輪島市二ツ屋町 2-29 TEL0768-23-1182 FAX0768-23-1180
ホームページ <http://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/>

平成30年 第3回 定例会

会期／9月3日～28日

平成29年度決算を認定

9月3日から26日間の会期で第3回定例会を開催しました。

市長から提出のあった平成30年度補正予算、平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定などの議案10件、議員から提出があった議会議案4件を審議した結果、いずれも原案のとおり可決または認定となりました。



◎平成30年第3回定例会 平成30年度補正予算額

	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	197億5,870万0千円	5億3,194万0千円	202億9,064万0千円
特別会計	84億1,680万6千円	0千円	84億1,680万6千円
企業会計	90億7,238万6千円	0千円	90億7,238万6千円
合 計	372億4,789万2千円	5億3,194万0千円	377億7,983万2千円

次の定例会は12月です

本会議の生中継・録画は

- 輪島市ケーブルテレビ9チャンネル、
- 市議会のホームページで見られます。
(ホームページアドレス)

<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/>



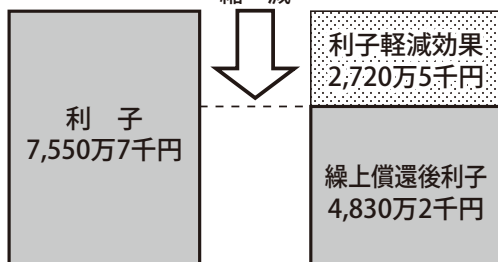
市議会を傍聴してみませんか

- ・本会議は議場で傍聴できます。
- ・傍聴席の定員は51名です。
- ・議会だよりは、紙面の都合上、各議員の質問と答弁の一部を掲載しています。
- ・正式な会議録は、次回の市議会定例会までに作成され、議会事務局や市立図書館で閲覧できます。

9月定例会に提案された主な補正予算

繰上償還による効果 (対象市債分)

将来負担
縮減



償還元金

これにより市債(市の借金)を減らします。

利息軽減効果: 2,720万5千円

3億338万3千円



スクールバス購入費

来年バス路線が廃止される予定の大屋地区の
児童生徒の通学手段を確保します。

2,850万円



小学校空調設備整備事業費

市内全ての小学校にエアコンを設置する
ための実施設計(工事をするために必要
な調査設計をすること)の費用です。

2,600万円



ブロック塀撤去費等補助

公道に面している個人所有の建築基準法に
適合しないブロック塀撤去等の費用を補助
します。

200万円



大宮 正 議員
(所属会派) 拓政会
(党) 自由民主党

質問した項目

- 財政状況について
- 小学校エアコン設置について
- スクールバス購入について
- トランポリン事前合宿の成果について
- 国民健康保険について
- 森林整備地域活動支援事業について
- 観光宣伝費（ドローン）について
- ブロック塀等の撤去助成について
- 障害者雇用について
- 美術館について
- 補助金について
- ドクターヘリの運航について

小学校エアコン設置について

問 最短で、いつ頃設置される見込みなのか、スケジュールをお示しください。

答 市内10校の空調設備の導入については、普通教室に加え音楽室や理科室などの特別教室の必要度や優先度などを十分に勘案しながら総合的に判断した上で設置を進めたいと考えています。

仮に全ての教室に設置を行うと1教室当たり約150万円以上、総額約3億4千万円以上の事業費を試算しています。

多額の事業費が必要となるため、財源には国の交付金や有利な地方債を活用する一方、実施手法として、

単年度のほか、複数年度にわたることも考慮する必要がありと考えています。

国の交付金の獲得は、空調設備の設置を望む多くの自治体の要望が国に集中することが予測されます。

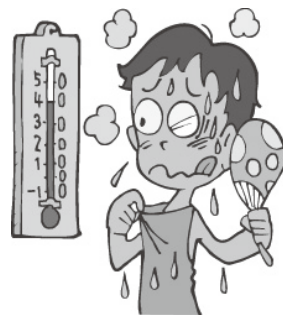
本市は、来年度における空調設備の設置を別途とし、本年8月に交付金活用に係る要望を行いました。

採択通知は、例年、翌年6月になるため、工事の発注は7月以降、工事完了は9月になる見込みです。

この交付金は、本年度中に国の補正予算による財政措置が講じられることも想定され、この措置を受けた場合には、設置工事完了の時期を早める可能性も高まるため、国の動向を注視したいと考えています。

国の採択が得られない場合は、市単独事業とし、有利な地方債を活用しつつ複数年度にわたって事業を実施する一方、児童数減少の状況等も踏まえ普通教室を先行させるなど、総合的に

判断しながら計画的に空調設備の設置を進めたいと考えています。



観光宣伝費（ドローン）について

問 規制などの課題はクリアされるか。

答 本市では、これまでの市内の観光名所などの画像をホームページやSNSに掲載し、観光パンフレットやポスターなどで情報発信をしています。近年、スケール感が伝わりやすいドローンなどで撮影した動画による観光PRが全国的に広がっています。

本市でも観光名所をドローンで撮影した動画を情報発信し、観光誘客を図るため、今議会の補正予算に費用を計上しました。

今回のドローンでの撮影には、地方航空局の承認を得た事業者に委託する予定としています。

撮影場所は。

答 国の重要無形民俗文化財「輪島の海女漁の技術」の漁場である舳倉島や七ツ島の離島2箇所のほか、国指定名勝白米千枚田や日本遺産北前船寄港地・船主集落である黒島地区、本年5月に国の登録有形文化財に登録された塩水ブールがある鴨ヶ浦、猿山岬、窓岩などの観光名所10箇所を予定しています。

ドクターヘリの運航について

問 市内のランデブーポイントは何箇所か。

答 石川県ドクターヘリは、9月24日に運航開始が予定されています。

ドクターヘリと救急隊が合流し救急患者を引き継ぐ場所であるランデブーポイントは、県内560箇所が決定されており、本市は、46箇所が選定されています。

所が選定されています。

輪島消防署では9月6日、救急車とドクターヘリとの間で救急患者の引継ぎをスムーズに行なうことを目的とし、市立輪島病院からの転院搬送を想定した訓練が実施されました。

問 良好な維持管理に協力せよ。

答 ドクターヘリの離着陸時には、安定した接地面が確保され離着陸の安全を妨げる事実等がないことが確認されなければなりません。

ランデブーポイントは、消防機関とも協力し、離着陸における安全確保に努めたいと考えています。





議員 下 善裕
(所屬会派) 勇 氣
(党 派) 無所属

質問した項目

◎地域共生社会に向けた具体的な取組について

◎農林漁業の連携強化について

○子ども達の活躍について
地域共生社会に向けた具体的な取組について

問 ヘルプカード・ヘルプマークの取組について

ヘルプカード・ヘルプマークの取組について
いて輪島市では現在どのような進捗状況であり、住民への周知や啓発にはどのようなことを考えていますか。
また障害の有無にかかわらず才能や技術が評価され雇用されるような共生社会を期待しますが、障害者の雇用に対する指導や支援はどうなっていますか。

答

本市においてもヘルプマークが入ったヘルプカード発行の準備を進めている段階であり、発行前

農林漁業の連携強化について

問 近年の農林水産業は、就業人口の大幅な減少やその高齢化の進展、農山漁村の過疎化、農地や水産資源の減少等により、脆弱化しています。

農林水産業の盛衰は、単に食料等の安定供給に関することだけではなく、人々の日常生活全体に大きな影響を及ぼす深刻な問題になっています。

林業・農業・漁業に従事する人たちの連絡会や協議会の連携及び交流活動はどうですか。

答 林業・農業において

は水源のかん養、自然災害や地球温暖化の抑制と防止、自然環境の保全等、また、漁業においても海難救助や国境監視活動等の国民の生命財産を保全する機能等それぞれの持つ多面的な機能を発揮しています。
今後、農林漁業者が連携して国土保全や公益的機能について協議する場のあり方について、研究していきたいと考えています。



議員 西 恵
(所屬会派) 拓政会
(党 派) 自由民主党

質問した項目

○女性が、働きやすく、産み育てやすい環境について

◎風力発電について

◎教育について

風力発電について
風力発電1基当たり
の税収は。

答 仮に風車の設置期間が20年である場合は、

20年間の合計で1基当たりの固定資産税額が約9千万円となり、これを平均すると年間1基当たり約450万円と試算されます。

問 (仮称)西能登ウィンドファームのその後

答 本年5月28日には、

環境影響評価方法書に対する市長意見を石川県に提出しています。
市長意見の形成に当たりましては、輪島市公害対策

教育について

問 吉岡前教育長の教育方針の踏襲は。

答 輪島市教育大綱に掲げられている「ひとつく」を指し、様々な施策の実施に取り組んだ吉岡前教育長の教育方針を基本的には踏襲していきたいと考えています。

その一つとして学力調査の公表についても、11月の学校力&親力向上セミナーにおいて皆様のご理解とご協力を得て「オール輪島」で子どもを育てていくとの考えから同様に公表していきます。

加えて、道徳教育の充実、体力の向上、食育の推進や地域の教育力向上に引き続き取り組んでいきたいと考えています。



昨年の学校力&親力向上セミナーの様子



議員 邦夫 鏡
(所属会派) 日本共産党
(党 派) 日本共産党

質問した項目

- 猛暑対策について
- エアコン設置について
- 水害防止対策について
- 受動喫煙防止対策について

○ 志賀原発との安全協定について

○ 「二〇一九年度使用中学校道徳教科書採択についての要請書」について

○ 産業廃棄物最終処分場問題について

○ いじめ・不登校について

問 二〇一七年度版「文部科学白書」によると、

二〇一六年度の全国小・中学校、高校などでのいじめ認知件数は年々増え、約32万3千件、学校数は約2万6千校で、学校総数に占める割合は、約63・3%となっています。

問 小・中学校の不登校数も増え、約13万4千人、高校で約4万9千人です。これまで不登校対策の目的は学校に通わせることでした。

文科省は二〇一六年九月に出した通知「不登校児童生徒への支援のあり方について」で方針を改めました。不登校は多様な要因から結果として不登校状態になっているので「問題行動と判断してはならない」、そして学校外での教育も含め、「社会的自立を目指す」ための個別的対応を求めています。

答 本市教育委員会では、学校に求めています。学校におきましては、学校ごとに定めた、いじめ防止基本方針のもと、積極的な教師の見取りだけではなく、児童生徒や家庭へのアンケートに加え、担任やスクールカウンセラーとの面談を行うなど、本人や家族、周りからの訴えを取り上げており、かつては、「いじめではない。」と見過ごされてきたと思われる事案につきましても対応が取られています。

答 本市教育委員会では、福祉課の協力、そして本市教育支援センターにおきまして、学習支援や教育相談を行い、学校復帰だけではなく、社会とつながることで「社会的自立」のための支援を行っています。



議員 公一 上平
(所属会派) 市政会
(党 派) 無所属

質問した項目

- バス路線維持について
- 大雨による河川の堆積土砂除去について
- 障害者雇用の実態について

バス路線維持について

問 与呂見線・西保線が廃線となり沿線住民の足の確保が不安視されているが、バス路線は存続するのか。

その対策を示せ。

答 事業者によると車両確保が経費的に困難なことや運転手の減少等から、幹線を除き空熊線を本年廃止するほか、来年以降も順次検討すると聞いています。

本市もバス路線存続で昨年度は約5千500万円の赤字補填を行っています。9月1日から全市民対象に回数券、定期券購入時に半額助成を行い路線維持につなげる考えです。

答 年々利用者が減少している交通空白地域の利便性向上並びに市街地の生活の足確保に引き続き運行を維持する一方、実証実験中の電動カート事業も移動手段として利用できないか検討してまいります。

問 大屋地区におけるスクールバス3台の運行は、門前線廃止に拍車をかけないのか伺います。

答 空熊線を除く遠距離通学の対象は55名です。スクールバスは地域内の通学格差の是正のために導入します。

問 既存バス路線への影響は、限られると考えます。

答 輪島中学校正面までの送迎と聞きますが、通学による格差は正ならば将来、三井、河原田、鶴巣、西保または中心市街地等の子どもたちも送迎する考えはあるのか伺います。

答 スクールバスは基本、学校までとしたい。今後必要に応じ協議をしていきます。

質問した項目



小山 栄 議員

(所属会派) 拓政会
(党) 自由民主党

◎観光全般について

○パイオマス輪島の稼働状況について

◎高レベル放射性廃棄物処分場選定マップ公表について

観光全般について

バスによる奥能登へのインバウンド誘客策について

答 国の統計によると継続した訪日プロモーションにより訪日外国人の入込客数は毎年増加傾向にあり、昨年には約2千870万人となっています。

金沢市の外国人宿泊客数は、昨年で約45万人と今後とも増加すると推測されます。

一方で本市の外国人宿泊客数は昨年は約2千500人で、前年比1.9%増加したものの宿泊者数の構成割合は

2%にも満たない低い状況となっています。

この状況を改善するため石川県や中部地方を訪れた外国人観光客が奥能登へ気軽にアクセスできるような仕組みづくりが急務であると考えています。

そこで、奥能登特急バスを活用したインバウンド向けフリーきつぷの作成や名古屋、岐阜、高山、金沢などを結ぶ「昇龍道フリーパスきつぷ」に奥能登特急バスが加入できないかなど、奥能登広域圏事務組合や能登半島広域観光協会などの関係機関と広域的に連携し、インバウンド対策に取り組みたいと考えています。

高レベル放射性廃棄物処分場選定マップ公表について

問 受入れ調査等の申入れに対する考えは。

答 経済産業省資源エネルギー庁及び原子力発電環境整備機構(NUMO)

は、平成27年5月に改定された特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針に基づき、高レベル放射性廃棄物の地層処分に關する科学的特性マップを作成し、昨年7月に公表しました。

この高レベル放射性廃棄物、いわゆる核のごみは放射線量が人体に大きな影響を及ぼさない程度にまで減少するには数万年以上かかると言われており、一般的な産業廃棄物などとは全く異なる性質のものです。

本市ではそのような高レベル放射性廃棄物を受け入れる考えはなく、いかに高額な交付金が支払われようとも調査を受け入れる考えはありません。

行政視察受入

《7月》

3日 新潟県五泉市議会(10名)

4日 三重県熊野市議会(9名)

25日 山形県議会(11名)

25日 栃木県矢板市議会(10名)

25日 愛知県

みよし市議会(8名)

26日 愛知県

尾張旭市議会(4名)

《8月》

7日 熊本県山鹿市議会(10名)

《9月》

なし

4月～9月 合計(83名)



◎年賀状自粛のお知らせ

挨拶状の禁止(公職選挙法第147条の2)

「公職にある者は、当該選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類する挨拶状を出してはならない」とあります。

輪島市議会では議員間の申し合わせにより、差し出しを自粛いたしております。

御理解をお願い申し上げます。

市民の声募集!

議会報編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。

■お問い合わせは

市議会事務局

TEL(23)1182

FAX(23)1180

Eメール:gikai@city.wajima.lg.jp

予算決算委員会 ・各分科会

付託された5件の議案の
主な要旨は、議案第63号は
平成30年度輪島市一般会計
補正予算(第2号)であり、
償還元金として、将来の利
息を軽減するために繰上償
還の費用、危険ブロック壁
の撤去等に個人に補助する
費用、市内全小学校での空
調設備整備に係る実施設計
に要する費用などを計上し
たものです。

議案第67号から議案第70
号までは、平成29年度一般
会計、特別会計及び企業会
計の決算認定を求めるもの
です。

これらの議案について、
執行部から詳細な説明を聴
取し、各課横断的な視点、
大局的な観点から総括質疑
を行い、さらに分科会で分
担して詳細に質疑を行うな
ど、慎重に審査した結果、
いずれも原案のとおり可決
又は認定すべきものと決し
ました。

決算審査での主な質疑に

ついて申し上げます。

議案第67号平成29年度輪
島市一般会計歳入歳出決算
の認定については、各種
基金の運用利子に関しそれ
ぞれの基金の運用方法につ
いて質疑があり、これに対
して、市が保有する平成29
年度の基金残高に対する運
用益は約800万円であるが、
運用期間としては1か月か
ら1年、利率は0・02%か
ら0・21%で、全ての基金
で一括した運用益を平成29
年10月末現在高で按分して
分配したものであるとの答
弁がありました。

また、生活困窮者自立支
援事業費について「資金の
現状と審査はどのように
行っているのか」との質
疑があり、平成29年度の貸
付の件数と金額は、北山資
金が14件で75万7千円、自
動車購入資金が3件で118万
円、青春チャレンジ支援資
金が4件で133万円の貸付を
行っており、この貸付に当
たっては、社会福祉協議会
で審査を行い『くらしサ
ポートセンターわじま』が
必ず介入し、生活全般に

渡って支援を行っている
との答弁がありました。

議案第68号平成29年度輪
島市特別会計歳入歳出決算
の認定については、輪島
市公共下水道事業特別会計
において、本年1月の寒波
の影響による水道管の漏水
に伴う下水道料金の減免に
ついて質疑があり、漏水し
た水が下水道管に流れない
ため、水道と同じ量だけ下
水道料金を減免したとの答
弁がありました。

議案第69号平成29年度輪
島市病院事業会計決算の認
定については、夜間診療
や休日診療の際の医療費の
支払いについて、未収金を
解消するため支払方法を検
討する必要があるのではな
いのかと質疑があり、今年
度、自動精算機の導入を検
討しており、その中で対応
を考えているとの答弁があ
りました。

議案第70号平成29年度輪
島市水道事業会計決算の認
定については、水道未普
及地域解消事業に関し、深
見及び白米地区における事
業の進捗状況について質疑

があり、当該地域における
配管は全て終わっており、
水道は使えるようになって
いるとの答弁がありまし
た。

最後に、決算審査におけ
る指摘事項についてです
が、補助金同様、委託料の
執行においては、その目的
事業内容などを精査し、事
業完了後、成果を詳細に把
握すること、未収金対策に
ついては、水道料金や市営
住宅の使用料について支払
督促を行うなど一定の効果
があることは認めるが、そ
の他の債権についても収納
の公平性を確保するため、
適切に対応すること、法人
の経営状況等の説明書につ
いては、市の決算書との間
で、補助金や委託料、ある
いは消費税の取扱いなど、
比較対照しにくい部分があ
るため、今後は分かりやす
い説明となるよう求めまし
て、予算決算委員会の報告
を終わります。

総務分科会

【予算関係】

当分科会に送付された議
案第63号平成30年度輪島市
一般会計補正予算(第2
号)の所管部分について
質疑の経過をご報告しま
す。

償還元金では、対象とな
る繰上償還の内訳について
質疑があり、対象の3件そ
れぞれの借入先、借入額及
び利率等について説明を受
けました。

財産管理費のうち公共施
設等解体事業費では、深田
集会所解体の経緯について
質疑があり、新たな市道と
門前保健センターとの利便
性を考慮し、地元の理解を
得て解体することになった
との答弁がありました。

旧南志見中学校の給水管
布設替えについて、施設の
利用状況と布設替えの事業
内容について質疑があり、
対象施設は現在、南志見診
療所、児童クラブ、南志見
活性化事業組合が利用する
複合施設となっており、複
数ある漏水箇所の特定が困

難であることから、新たに
給水管を布設替えするもの
であると答弁がありまし
た。

【決算関係】

使用料及び手数料のうち
ケーブルテレビ使用料等で
支払督促を円滑に進めるた
めに必要な事項について尋
ねる質疑があり、現在、地
方自治法第96条により訴え
の提起は議会の議決が必要
であるが、議会の委任によ
る市長の専決処分事項に追
加すれば、個別に議決を経
ずに手続きを進められると
の答弁がありました。



9月20日に行われた予算決算委員会の様子

教育民生分科会

【予算関係】

小学校空調設備整備事業費について小学校のエアコン設置は、来年の夏までに間に合うのかと質疑があり、夏までに間に合わせるためには、12月に補正予算で計上することが必要であり、国の補正予算の状況を注視し、普通教室を先行するなど優先順位を総合的に判断したいと答弁がありました。

スクールバス購入費について愛のり区間のコースや便数、時間などに質疑があり、今後、アンケートの実施や地元説明会を開催し、調整していききたいと答弁がありました。

漆芸美術館収蔵庫整備事業費について、今後の収集方法や収蔵品の中には数回の展示のみになっているものもあるのではないかと質疑があり、美術館では、展示替えを頻繁に行っており、埋もれたままになっているものではなく、収集することも美術館の使命であり、良い展示にもつながる

ことからしっかりと収蔵品を管理、保存していきたいとの答弁がありました。

【決算関係】

学力向上推進事業では、学力向上に向けてどのような授業をし、結果をどのように捉えているのかとの質疑があり、土曜授業における外部講師の招へいや少人数教育により「分かる授業」を行い、子どもたちの意欲を高めていっている。

また、結果としては、小学校はまずまずの結果であったが、中学校の学力テストでは今年は残念な結果となったとの答弁がありました。

産業経済分科会

【予算関係】

農林水産物ブランド化推進事業費について、補助金交付先である奥能登原木しいたけ活性化協議会の加入者数について質疑があり、平成29年度において、93名が加入されているとの答弁がありました。

【決算関係】

農林水産業費では、有害鳥獣対策事業に関し、捕殺

したイノシシの処分について埋設処分を行う場合は、衛生面を考慮した指導をすべきではないかとこの質疑があり、適切な埋設について周知するとの答弁がありました。

商工費では、セカンドメモリアルGOGO事業に関し、実施時期について問題はないのかとの質疑があり、冬場の誘客の観点からこれまで2月に開催していたが、結果的には市外の参加者が1割弱となっており、この辺も今後検討したいとの答弁がありました。

土木費では、船舶寄港支援事業に関し、タグボートの委託料金が客船入港日によって違いがある理由について質疑があり、気象などにより2隻となったり、あるいは拘束時間によって変わるためであるとの答弁がありました。

議案第70号、輪島市水道事業会計決算に関し、古くなった水道管の布設替えの目安について質疑があり、基準は、40年であるとの答弁がありました。

総務委員会

議案第64号輪島市税条例の一部改正については、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、給与所得控除・公的年金控除の額が10万円引き下げられたことにより、非課税措置に係る所得要件を引き上げるなどの個人市民税の改正のほか、法人市民税、固定資産税についても所要の改正を行うものです。

委員から配偶者控除の見直しについて質疑があり、従来の「控除対象配偶者」は「同一生計配偶者」と読み替えるなどの答弁がありました。

議案第71号及び議案第72号はいずれも辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定についてであり、それぞれ滝又辺地と縄又辺地にスクールバスを整備するものです。

委員からは、スクールバスの購入や運行に対する国からの助成について質疑があり、スクールバスの購入には有利な辺地対策事業債を活用すること、また、運営経費に対しては普通交付税により財源措置があるとの答弁がありました。

以上、付託された議案について、慎重に審査をし、採決を行ったところ、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

教育民生委員会

議案第65号輪島市中心身障害者医療費助成条例の一部改正についてであります

が、所得税法等の一部を改正する等の法律の施行による所得税法の一部改正に伴い、関係規定の整備を図るためのものです。

以上、付託された議案について、執行部から説明を聴取し、慎重に審議、採決を行ったところ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

産業経済委員会

議案第66号、輪島市移住促進住宅条例の一部改正は、現在、移住促進住宅のシエアルームを3人で利用する場合の1か月分の家賃は、1人につき1万1千円となっており、

しかしながら、同居人が退室し1人となった場合、3万3千円となり、残された入居者の生活設計が難しくなることから、この様な入居者の生活の安定を図るため、10月1日から1人で利用する場合であっても、2人で利用する場合と同様に1か月あたりの家賃を1万6千500円に引き下げようとするものです。

執行部に対して質疑を行い、質疑終了後、採決の結果、全会一致をもって、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第3回定例会議決結果一覧

○市長提出議案：補正予算1件、条例の一部改正3件、決算4件、その他2件（議案第63号～議案第72号）

○議員提出議案：条例の一部改正1件、意見書3件（議会議案第6号～議会議案第9号）

■全会一致で議決された議案

議案番号	件名	議決結果
議案第63号	平成30年度輪島市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第64号	輪島市税条例の一部改正について	原案可決
議案第65号	輪島市中心身障害者医療費助成条例の一部改正について	原案可決
議案第66号	輪島市移住促進住宅条例の一部改正について	原案可決
議案第68号	平成29年度輪島市特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第69号	平成29年度輪島市病院事業会計決算の認定について	認 定
議案第70号	平成29年度輪島市水道事業会計決算の認定について	認 定
議案第71号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	原案可決
議案第72号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	原案可決
議会議案第7号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決
議会議案第8号	教職員定数改善と教育予算拡充を求める意見書	原案可決
議会議案第9号	学校に空調設備を設置し、維持するために必要な財政支援を求める意見書	原案可決

■賛否が分かれた議案等

議案番号	議案名	議決結果	拓 政 会												市 政 会	魁 太 朗	日 本 共 産 党	清 政 ク ラ ブ	勇 気 下 善 裕
			中 山 勝	橋 本 重 勝	玉 岡 了 英	小 山 栄	椿 原 正 洋	大 宮 正	漆 谷 豊 和	森 正 樹	二 三 秀 仁	西 恵	森 裕 一	坂 本 賢 治	上 平 公 一	竹 田 一 郎	鎧 邦 夫	高 田 正 男	
議案第67号	平成29年度輪島市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議会議案第6号	輪島市議会議員定数条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○

※○は賛成、×は反対です。議長（椿原 正洋）は採決に加わりません。

公共施設等調査特別 委員会活動報告

去る7月10日に当特別委員会を開催し、第3回輪島市本庁舎等整備審議会の審議状況について、執行部より詳細に説明及び報告を受け、質疑を行いました。

審議会では、整備方針の整理や概算事業費と財源について説明し、さまざまな意見を聴取したとのことでした。

今後も、審議会においては議論を重ね、効率的に事業を実施するには、早急に結論を出していく必要があるとのことでした。

当特別委員会としても、こうした審議会の議論の経過を踏まえ、慎重に対応すべきとの意見が出されました。



公共施設等調査特別委員会視察報告

8月1日～3日

8月1日から3日まで岩手県紫波郡紫波町を視察してまいりました。

紫波町では、オガールプロジェクト(紫波中央駅前都市整備事業)について視察しました。

紫波町は、岩手県のほぼ中央に位置し、東西に開けた町であり、紫波中央駅を中心とした半径30km圏内には約60万人が居住し、「循環型まちづくり」で環境と福祉のまちづくりに取り組んでいます。

また、JR紫波中央駅前の町有地10・7ヘクタールを中心とした都市整備を図るため、町民や民間企業の意見を伺い、平成21年3月に議会の議決を経て「紫波町公民連携基本計画」を策定し、オガールプロジェクトを推進してきました。

オガールプロジェクト「公共用地活用型PPP(公民連携)」は、町民の財産である町有地を有効活用して、財政負担を最小限に抑えながら公共施設を整備するとともに、民間施設も立地させ複合的経済開発を行うことを目的とした計画であります。

事業実施にあたっては、民間との連携により進めることとし、町民はもとより、来訪者、施設従事者にとって魅力的な空間を創造し、このエリアの価値を高めていこうとするものです。

オガールエリアの主要な整備施設として、岩手県フットボールセンターや官民複合施設「オガールプラザ」、平成25年10月より宅地分譲を開始した「オガールタウン」、紫波町役場新庁舎などがあり、特にオガールタウンの契約者の約8割が町外からの移住者とのことでした。

これらの施設を一気に建ててしまおうのではなく、一つ一つ成果を確認しながら順番に確実に整備していくことで、不動産価値を高め、近年では県都である盛岡市と紫波町の地価の差が上昇している状況で、駅前周辺の人口が600人も増加し、地域に約250人の新しい雇用も生み出したとのことでした。

紫波町が手がけた「オガールプロジェクト」は、補助金に頼らない稼ぐまちづくりをコンセプトにした民間主導の公民連携プロジェクトであり、当市においても、とても参考になるものでした。



観光対策特別委員会 活動報告

去る7月11日に委員会を開催し、一般社団法人輪島市観光協会との連携について執行部から説明を聴取り、その詳細や現状について審議を行いました。

本年4月に一般社団法人輪島市観光協会が輪島駅ふらっと訪夢に戻り、観光案内業務を輪島市と連携して開始しており、去る5月18日には移転が全て完了し、大変良好な状態で観光案内業務が行われ、情報発信や収益業務についても順調であるとの報告がありました。

さらに、現在の観光協会の組織をはじめ、観光案内などの主な業務の概要、輪島市と観光協会の連携した取組みとして行う観光誘客事業、観光企画商品のPR及び誘客イベントなどについて詳細に説明を受け、質疑を行いました。

また、輪島駅ふらっと訪夢における業務状況について現地をあわせて視察いたしました。

このほか、今年度、本市が行う観光施策について活発に質疑が行われ閉会としたところであります。

姉妹都市萩市議会 親善訪問団来輪

8月23日、姉妹都市萩市議会親善事業として、横山秀二萩市議会議長を団長とする5名の萩市議会親善訪問団の皆様方が輪島市を訪問されました。輪島市役所では、正面玄関で多くの職員による歓迎の拍手の中、椿原正洋議長、森裕一副議長、大宮正議員、森正樹議員、一二三秀仁議員、高田正男議員、西恵議員、梶文秋市長、坂口茂副市長の出迎えを受けられました。続いて懇談を行い、今後とも両市の発展を祈念するとともに、末永い友好を確認し、翌日帰路につかれました。



議会日誌

- | | |
|---|--|
| <p>《7月》</p> <p>2日・輪島市門前地域道路整備促進期成同盟会総会</p> <p>3日・第99回能登五市議会議長会定期総会</p> <p>10日・公共施設等調査特別委員会</p> <p>11日・観光対策特別委員会</p> <p>12日・能越道自動車建設促進期成同盟会総会</p> <p>17日・能登総合開発促進協議会理事會・総会</p> <p>18日・防衛省全国情報施設協議会総会</p> <p>20日・全国離島振興市町村議会議長会総会</p> <p>29日・北陸新幹線建設促進石川県民会議平成30年度総会</p> <p>31日・平成30年度の鉄道利用促進協議会総会</p> <p>《8月》</p> <p>1日・公共施設等調査特別委員会行政視察（3日まで）</p> <p>3日・第20回輪島の未来を考える子ども議会</p> <p>6日・議会運営委員会
・全員協議会</p> | <p>《9月》</p> <p>3日・本会議
・全員協議会</p> <p>4日・議会運営委員会</p> <p>7日・奥能登市町議会議長連絡協議会意見交換会</p> <p>10日・議会運営委員会
・全員協議会
・本会議</p> <p>11日・本会議</p> <p>12日・各常任委員会
・予算決算委員会各分科会</p> <p>14日・予算決算委員会</p> <p>20日・予算決算委員会</p> <p>21日・予算決算委員会各分科会</p> <p>26日・予算決算委員会</p> <p>28日・議会運営委員会
・全員協議会
・本会議</p> <p>20日・第137回石川県市議会議長会定期総会</p> <p>23日・姉妹都市萩市議会来輪</p> <p>30日・議会運営委員会
・予算決算委員会
・各常任委員会</p> |
|---|--|

編集後記

実りの秋!!

9月26日、表紙の写真のとおり「献穀田御拔穂式」が執り行われました。

このお米は平成最後の新嘗祭に献上されます。

あぜのきらめきが10月13日からはじまり、これから輪島にまつり、門前新そばまつりなど多くの実りの秋を感じるイベントが市内で行われます。

9月議会では、補正予算や決算など約1か月に渡り議案が審議されました。

来年の統一地方選挙から議員定数を2人減らし15人とする議案も可決され、身が引き締まる思いです。

今後市民の皆様方に議会のこと少しくても多く伝えられる議会だよりとなるよう努めてまいります。

議会報編集委員会

委員長	森 正 樹
副委員長	西 恵
委員	漆 谷 豊 和
	一二三 秀 仁
	高 田 正 男
	下 善 裕